

ぬくもり

2026年6月22日(月)

8年学年主任責任編集発行

兀兀地春夏秋冬

読むことができますか？数学で出てくる円周率 π （パイ）ではありません。これは、「ごつごつぢしゅんかしゅうとう」と読みます。昔、剣道部顧問の大先輩が、毎日休まず稽古に励む部員に伝えた言葉です。「一年中、変わることなく、ひたすら修練（身体や精神、学問、技術などを磨き鍛えること）に励む」という意味です。ほかにも「継続は力なり」など、続けていくことで成長につながるという言葉はいろいろあります。これらの言葉は、これから頑張り続けていこう！というタイミングで聴くことが多いですが、「これまで毎日積み重ねてきたから、今の力をつけた自分がいる」と今までの努力・成長と向き合うことができる言葉でもあると思います。さて、みんなはどうでしょうか。8年生の誰もが、毎日の学校生活の中で入学当時と比べて、いろいろな点で力をつけたと思います。ただ、その力のつけ具合は、それぞれ個人で違いがあります。毎日あいさつする、あいさつしない。毎日終学活で自分と向き合っ「つながり」を書く、朝急いで提出のために振り返りを書く。毎日しっかり考えて宿題に取り組む、授業直前に友達のプリントを写す。例として、あいさつ・振り返り・

宿題のことを書きましたが、この3つの中でもそれぞれどちらを毎日積み重ねることによって、自身の力になるのかは言うまでもありませんね。学校ではコア・プロの本格的な取り組みや、職場体験とこれからも新しく取り組んでいくことはありますが、毎日行うこ



とはやっぱり大切で、ないがしろにはしてはいけないものです。近い将来、自分自身に「これだけの力をつけた!!」と胸を張って言えるように、毎日積み重ねていく。兀兀地春夏秋冬!!

素直さ・縁(仲間)・考え続けること(思考)を大切にする ⇒ あったかい学年に!!